

ビジネスロードマップを活用した 新事業創造、新事業開発の進め方

～ 技術とビジネスを融合させたロードマップ構築法 ～

開催日時	2024年 6月17日(月)	大阪会場	オンライン選択可	各回とも 10:00～16:30
	2025年 1月15日(水)	大阪会場	オンライン選択可	

対象	製造業の <ul style="list-style-type: none"> 開発設計、生産技術、品質部門の方 経営企画、調達部門の方 ビジネスロードマップの構築方法に関心のある方
----	---

講師	野元 伸一郎 氏 みらい株 シニアディレクター	参加料(税込)	法人会員：55,000円/1名 会員外：66,000円/1名	<small>※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。 ※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。) ※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。 https://www.jma.or.jp/membership/ ※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。</small>
----	-------------------------------	---------	-----------------------------------	---

ねらい

本セミナーは技術者のためのビジネスロードマップセミナーです。今後、技術者にとって

- ビジネスを理解し、適切なタイミングで技術、商品をリリースすることはマストで求められることです。また、ビジネス動向を先読みして、
- 先行開発の推進
- レギュレーション対応(カーボンニュートラル等)
- コト・サービス/ソリューションの検討
- 不足技術の調達及び人材育成

といったことも求められます。

本セミナーでは、ビジネスロードマップと技術ロードマップを合わせて、考えていきたいと思えます。

参加者の声

- インプット情報の収集方法が多数紹介いただいたので、思考の要素を増やせると思った。
- ロードマップはツールであって、作ること、メンテしていくことが大事であると認識しました。
- ロードマップを作成する際のポイントや実際の活用事例などがケース別で紹介されていた。
- カーボンニュートラルやDXの内容についても必要十分に説明されておりよかったです。
- これから作成するビジネスロードマップ策定ではテキストを横においてチャレンジしてみます。現場レベルでの話を交えながら、大変参考になるお話をありがとうございました。

プログラム 10:00～16:30 [昼食] 12:00～13:00

- 改めて中長期を見据えたビジネス準備の必要性**
 - Googleの30%ルールに学ぶ
 - 3C分析、PEST分析の日常化
 - カーボンニュートラルやSDGs取り込みはビジネスの必須事項
 - ISO9001のリーダーシップ要求規格に学ぶ
 - 待ち型ビジネスからの脱却
- ビジネスロードマップとは**
 - ビジネス戦略、オペレーション、人材開発、DX等連動させるには
 - 目指したい/構築したいビジネスロードマップ
 - ロードマップ思考を組織内外に定着させることの必要性～社内外メンバーの巻き込み
 - ビジネスロードマップを様々な場面で適用、応用させる
 - 3C分析、PEST分析の日常化
 - ビジネスロードマップ事例
- ミニケーススタディ**
 - サービスビジネス(モノ+コト)導入、DX/IoT導入、グローバル開発体制構築、アジャイル開発手法導入 等
- 自社なりのビジネスロードマップ導入に向けて**
- まとめ**

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

- このような課題をお持ちではないですか?**
- 中期計画、ロードマップが**トップへの報告用**になってしまっている
 - 数値目標中心**の中期計画、ロードマップになっており、組織展開できていない
 - 外部環境の分析が不足**した中期計画、ロードマップになっている
 - 今後の**カーボンニュートラル、SDGs、ESG**に関する活動をロードマップに取り込みたい